

N

F

C

NFC CALENDAR

大ホール(2階)

T 日本におけるトルコ年記念事業
トルコ映画の現在

Turkish Cinema Now

10月9日(土) - 10月19日(日)

主催=東京国立近代美術館フィルムセンター、駐日トルコ大使館
協力=文化庁
料金=一般800円/高校・大学生・シニア600円/小・中学生400円
*シニア料金は65歳以上の方に適用されます。

展示室(7階)

展覧会 映画遺産

—東京国立近代美術館フィルムセンター・コレクションより—

The Japanese Film Heritage

— From the Non-film Collection of the National Film Center —

料金(個人)=一般200円/大学生・シニア70円/高校生40円

料金(団体)=一般100円/大学生・シニア40円/高校生20円

*小・中学生は無料です。

*団体料金は20名以上の団体に適用されます。

*大ホールで映画をご覧になった方は、当日に限り、個人のご入場であっても、半券のご提示により団体料金が適用されます。

- 休館は月曜日および休映週(10月6日～8日、10月20日～27日)です。
- シニア(65歳以上)の方は、必ず年齢を証明できるものをご提示下さい。

大ホール

定員=大ホール310名(各回入替制)

発券=2階受付

● 観覧券は当日・当該回にのみ有効です。

● 発券・開場は開映の45分前から行ない、定員に達し次第締切となります。

● 開映後の入場はできません。

展示室(7階)

開室=休館日以外の火曜日～日曜日

(午前10時30分～午後6時/入室は5時30分まで)

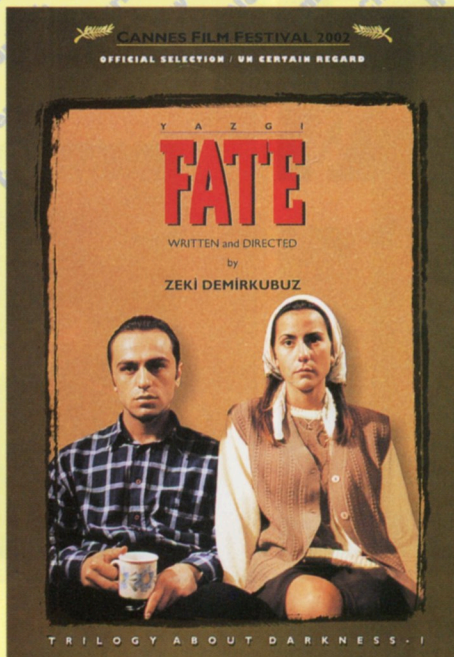
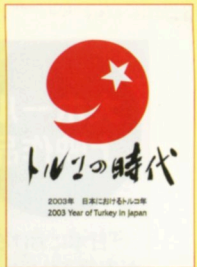
図書室(4階)

開室=休館日以外の火曜日～金曜日

(午前10時30分～午後6時/入室は5時30分まで)

東京国立近代美術館フィルムセンター

National Film Center
The National Museum of Modern Art, Tokyo



GÜNÜMÜZDEKİ TÜRK SINEMASI

2003
10

NFCカレンダー
2003年10月号

大ホール 上映作品

日本におけるトルコ年記念事業
トルコ映画の現在
Turkish Cinema Now

「日本におけるトルコ年」としてさまざまな文化事業が実施されている本年、フィルムセンターはトルコ大使館との共同開催により、「トルコ映画の現在」と題して近年の話題作10作品をまとめた上映を行うこととなりました。

トルコ映画は、人情味あふれるコメディ、アラバスク音楽から派生したメロドラマであるアラバスク映画、陰影をたたえたアクション映画など、イスタンブールを中心に多彩なジャンルの娯楽映画を生み出してきた伝統を有していますが、近年は俊英ゼキ・デミルグズ監督やヌリ・ビルゲ・ジェイラン監督(2003年カンヌ国際映画祭グランプリ)などのニューウェーブの出現により、ヨーロッパなどの映画祭で激賞された野心的なアート作品も製作されています。またオメル・カヴール、ゼキ・オクテンといったベテラン監督なども、トルコ人の日常生活を巧みに捉えながら、引き続きトルコ映画の豊穣さに貢献しています。

その美しい風土によって日本でもますます大きな注目を集めているトルコ。その再び活気づいた映画界から訪れた、最新の成果を心ゆくまでお楽しみください。

- 監 = 監督 原 = 原作 脚 = 脚本 撮 = 撮影 美 = 美術 音 = 音楽 出 = 出演
- 本特集の上映作品はすべてカラーの日本語字幕付35mmプリントです。
- 記載した上映分数は、当日のものと多少異なることがあります。



天使たちの家



プロパガンダ



告白

T-1 10/9(木)3:00pm 10/15(水)7:00pm

オフサイド (120分)

DAR ALANDA KISA PASLAŞMALAR / OFFSIDE

隣家の娘にラブレターを送りながら、一度も返事をもたらさなかったことのないアマチュア・チームのゴールキーパー、スアット(E・ジャン)。しかも新しく移籍してきたセルカン(人気歌手R・E・ロマン)がスアットの恋心を逆なでる。実話に基づいて、誇りのユニフォームにかけて団結奮闘するアマチュア・チームの人間模様を暖かく描いたサッカー映画で、新世代監督のひとりセルダル・アカルのデビュー第2作である。2001年のイスタンブール映画祭国内コンペティションでは最優秀作品賞、最優秀監督賞などを総なめした。

2000(ウムット・サナット・フィルム) 監 ⑤セルダル・アカル ⑤オンデル・チャカル ⑤メフメト・アクスン ⑤ヤヴズ・ファズ ⑤ファヒル・アタコール ⑤ミュジデ・アル、サヴァシュ・ディンチェル、ラフェット・エル・ロマン、エルカン・ジャン、シャフナス・チャクラル、ウール・ボラット、イスマイル・インチェカラ、セザイ・アイドゥン、ケマル・コジャテュルク、デヴィン・オズギュル・チュナル



T-2 10/9(木)7:00pm 10/17(金)3:00pm

五月の雲 (120分)

MAYIS SIKINTISI / CLOUDS OF MAY

本年のカンヌ国際映画祭で新作『ウザク』が審査員特別賞(グランプリ)を受賞したトルコ映画の新星、ヌリ・ビルゲ・ジェイランの秀作。緑豊かな自分の故郷を映画にしようとする実家に戻ってきた監督ムザッフェル(ムザッフェル・オズデミル)は、様々な思惑を抱えつつ生きる父母やいとこたちを集めて、森の中で撮影を始める。鳥のさえずりや風のざわめきといった音響の繊細さ、そして色彩の中にモノクロームの感覚をたたえた、息を呑むばかりの美しいショットも印象的である。

2000(NBCエージェント=ヌリ・ビルゲ・ジェイラン) 監 ⑤ヌリ・ビルゲ・ジェイラン ⑤M・エミン・ジェイラン、ムザッフェル・オズデミル、ファトマ・ジェイラン、M・エミントブラック、ムハンメド・ズンバオール、サドック・インジェス



T-3 10/10(金)3:00pm 10/18(土)1:00pm

天使たちの家 (102分)

MELEKLER EVI / HOUSE OF ANGELS

トルコ南部の町ウルファ。殺人事件を目撃したカメラマン、アフメット(T・ブルット)は犯罪者たちに追われ、ほどなく友人も失踪してしまう。その地で知り合った若い女アルズハン(H・アタイズイ)とともに、迷宮のような事態の真相を探ろうとするアフメット。そして舞台は荒涼とした南部からやがて東部の美しいヴァン湖畔へ…。巨匠オメル・カヴール監督による、ロード・ムービー色をたたえた異色のフィルム・ノワール。2000年のアンタルヤ映画祭で主演男優賞、撮影賞など多数の賞を受けた、ハンガリー、ルーマニアとの合作。

2000(アルファ・フィルム) 監 ⑤オメル・カヴール ⑤フェリデ・チュキオール、エロル・フザルチュ ⑤アリ・ウトク ⑤セルチュク・ギュルシュク ⑤ジャーヒット・ベルカイ ⑤タラット・ブルット、ハンデ・アタイズイ、アイタチ・アルマン、アルスラン・カジャル、ハルドゥン・ボイサン、タールク・パプチュオール、シュエダ・トル、イェリズ・トザン、マージット・コベル、メティン・ベルギン



T-4 10/10(金)7:00pm 10/19(日)1:00pm

プロパガンダ (116分)

PROPAGANDA

1948年。国境が引かれ、突如鉄条網で二つに引き裂かれたトルコ東部の村。税関署長になってふんざりかえるメフディ(K・スナル)に村人たちの非難が集中する。東部出身であるシナン・チェティン監督の父親の体験を基にした作品で、妻である撮影監督レベッカ・ハースとともに、離れ離れになった家族や恋人たちの悲喜こもごもを、明るい光のもとで軽やかに綴った。国民的コメディアン、ケマル・スナルの遺作でもあり、スナルと町医者を演じるベテラン役者メティン・アクブナルとの鉄条網越しのかけ合いも見どころ。

1998(プラト・フィルム) 監 ⑤シナン・チェティン ⑤ギョリントカット ⑤レベッカ・ハース ⑤セゼン・アクス ⑤メティン・アクブナル、ケマル・スナル、メルテム・ジュンブル、ラフェット・エル・ロマン、アリ・スナル、メラル・オルホンサイ、ナズミエ・エロル



T-5 10/11(土)1:00pm 10/15(水)3:00pm

警視シェークスピア (115分)

KOMSER ŞEKSPİR / COMMISSAR SHAKESPEARE

演劇が何よりも好きな白血病の娘のために、囚人やストリートチルドレンを集めて劇団を結成してしまった親バカ警視ジェミル(K・イナナル)。やがて即席劇団は「白雪姫」を引っさげてテレビのオーディション番組へ。軽快な演出もさることながら、街の娼婦(M・アル)や落ちぶれた元スター(若者に人気のコメディアンO・バユルゲン)など、クセのある役者陣の演技も見逃せない。自らの会社プラト・フィルムを率いるトルコ映画界の寵児チェティン監督による、イスタンブール発のにぎやかな人情コメディ。

2000(プラト・フィルム)◎シナン・チェティン◎メスト・ジェイラン◎キャミル・チェティン◎オメル・オズギュル◎カディル・イナナル、ミュージデ・アル、オカン・バユルゲン、ペリン・パトゥ、オズカン・ウール、メスト・ジェイラン、セラハッティン・ドゥマン、ガザンフェル・オズジャン



T-7 10/12(日)1:00pm 10/16(木)7:00pm

みどりの光線 (110分)

YEŞİL IŞIK / GREEN RAY

死んだのに地上に逆戻りした男アリ(K・イスク)と、彼が臓器を移植した女エリフ(H・アヴシャル)。移植の相手を殺さないで地上に戻れないとアリは天使(H・ドルメン)に告げられるが、よりによって二人は恋におちてしまう。やがて二人は日没の瞬間、永遠の愛を確かめようと水平線の彼方に「みどりの光線」を見る…。撮影監督、プロデューサー出身のファールク・アクソイの監督デビュー作で、スター女優H・アヴシャル、人気モデルのD・アッカヤといったキャスティングも見所。ミュージカルのシーンもあり、同名のフランス映画(エリック・ロメール作品)とはまるで対照的な、意表の恋愛ファンタジーとなっている。

2002(UFP)◎ファールク・アクソイ◎ネジェフ・ウールル◎エルトゥンチ・シェンカイ◎スレイマン・アルヌテミス◎ムスタファ・ズィヤー・ユルゲンジレル◎ヒュリヤ・アヴシャル、ケナン・イスク、ハルドゥン・ドルメン、デニス・アッカヤ、ギュジデ・ドゥラン、チョルパン・イルハン、エシユレフ・コルチャク、オルグン・シムセック、ヘフザット・ウイグル、イルケル・イナノール



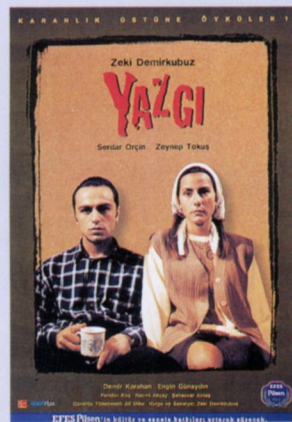
T-9 10/14(火)3:00pm 10/18(土)4:00pm

宿命 (118分)

YAZGI / FATE

カミュ「異邦人」の虚無的な世界を現代のイスタンブールに大胆に移植した、トルコ映画のニューウェイヴ、ゼキ・デミルクブズ監督の問題作。母の死にも動じず、求婚してくる女にも無関心な男ムーサ(S・オルチン)は、プレッソン作品の主人公を思わせる表情の欠落によって印象づけられる。「暗闇についての物語」と名づけられた3部作の第1作で、次の「告白」とともに2002年のカンヌ国際映画祭「ある視点」部門に出品された。この部門で、一人の監督作品が2本上映されるのはカンヌでも異例の扱いである。

2001(マヴィ・フィルム)◎ゼキ・デミルクブズ◎アルペル・カミュ◎アリ・ウトク◎バハル・エヴギン◎セルダル・オルチン、ゼイネブ・トクシュ、エンギン・ギュナイドン、デミル・カラハン、ネジュミ・アikal、テュルクカン・インジェ、フェルドゥン・コチ、ジャン・アウギョル、ナザン・クルムシユ、アポ・デミルクブズ、セルダル・アカル



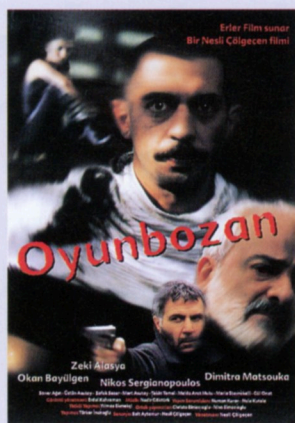
T-6 10/11(土)4:00pm 10/16(木)3:00pm

不条理なゲーム (105分)

OYUNBOZAN / UNFAIR GAME

長年の固い友情で結ばれた、タクシー運転手(O・バユルゲン)と余命いくばくもない老詩人(Z・アラスヤ)。小さな諷刺から殺人集団に誘拐された運転手は、入院中の詩人にも会えないまま殺人者に仕立て上げられる。1980年代より活躍するネスリ・チョルゲチェン監督が9年ぶりに発表した劇映画で、トルコ映画の伝統のひとつである暗黒映画の系譜にもつながる。緊迫したカー・チェイスや、監督業もこなす俳優ゼキ・アラスヤの渋い演技も見ものである。

2000(エルレル・フィルム)◎ネスリ・チョルゲチェン◎サーイト・アイテムル◎エルダル・カフラマン◎セルダ・ユルゲンジレル◎ナーディル・ギョクテュルク◎ゼキ・アラスヤ、オカン・バユルゲン、ニカウス・セルギアナプロス、ディミトラ・マツカ、シャフク・セゼル、ソネル・アウン、ユステュン・アスタイ、マリア・スタヴラケリ、ギュル・オナット、メルダ・アラト、テキン・テメル、メルト・アスタイ



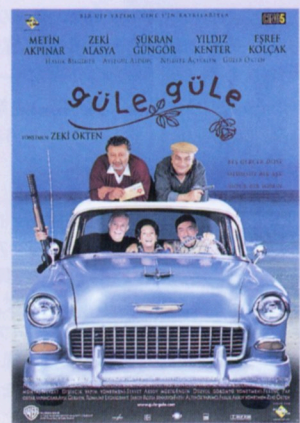
T-8 10/12(日)4:00pm 10/17(金)7:00pm

さようなら (108分)

GÜLE GÜLE / RAINDROP

いつまでも純な中年男ガリッパ(M・アクプナル)は、遠いキューバにいる文通相手に一途な恋心を抱いていた。親友たちは、そんなガリッパを彼女に一目会わせてやろうと、信じたがい計を案じる。エーゲ海に浮かぶボズジャヤ島島の美しい港を舞台に、人々のゆるやかな日常生活と、カフェに集う男たちの篤い友情を描いた佳作。巨匠ユルマズ・ギュネイの助監督を務め、『群れ』(1978年)では獄中のギュネイとともに映画を完成させたベテラン、ゼキ・オクテン監督の爽やかな一篇。

1999(UFP)◎ゼキ・オクテン◎ネジェフ・ウールル◎ファティヒ・アルトゥヌズ◎フェレンツ・パップ◎オズレム・ユルトセヴェル◎エンギン・デュズヨル◎メティン・アクプナル、ゼキ・アラツヤ、シュラン・ギュンギョル、ユルドゥス・ケンテル、エシユレフ・コルチャク



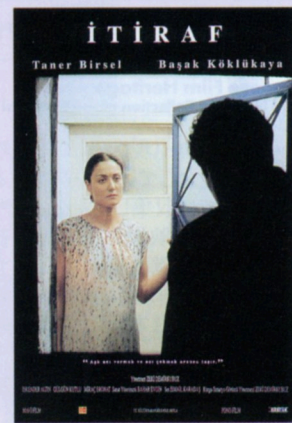
T-10 10/14(火)7:00pm 10/19(日)4:00pm

告白 (92分)

İTİRAF / THE CONFESSION

新鋭デミルクブズ監督による上記3部作の第2作で、全篇にわたる同時録音、陰影を活かした画面作りはここでも貫徹されている。舞台は首都アンカラ。妻ニルギュン(B・キョクリュカヤ)の不実を疑い、嫉妬に駆られた夫ハールン(T・ビルセル)は、激しい詰問の果てに過去の記憶にぶつかってゆく。人間の感情の揺れを切りつめた文体で表現した本作は、発表時にはポーランドのK・キエシロフスキ監督らとも比較された。撮影もデミルクブズが自ら担当し、低予算の中であくまで個人的な映画作りに徹している。

2001(マヴィ・フィルム)◎ゼキ・デミルクブズ◎バハル・エヴギン◎タネル・ビルセル、バシャク・キョクリュカヤ、ミラチ・エロナット、イスチンデル・アルトゥン、ギュルギュン・クトル、セルダル・ギュナイドン、シナン・アディヤマン、アポ・デミルクブズ、バル・エルテュルク



| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|----|--|--|--|---|--|--|
| 6 | 休映 | 休映 | T-1 オフサイド DAR ALANDA KISA PASLAŞMALAR / OFFSIDE 3:00pm (120分) | T-3 天使たちの家 MELEKLER EVI / HOUSE OF ANGELS 3:00pm (102分) | T-5 警視シェークスピア KOMSER ŞEKSPİR / COMMISSAR SHAKESPEARE 1:00pm (115分) | T-7 みどりの光線 YEŞİL IŞIK / GREEN RAY 1:00pm (110分) |
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 10 | 休映 | 休映 | T-2 五月の雲 MAYIS SIKINTISI / CLOUDS OF MAY 7:00pm (120分) | T-4 プロパガンダ PROPAGANDA 7:00pm (116分) | T-6 不条理なゲーム OYUNBOZAN / UNFAIR GAME 4:00pm (105分) | T-8 さようなら GÜLE GÜLE / RAINDROP 4:00pm (108分) |
| | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 10 | T-9 宿命 YAZGI / FATE 3:00pm (118分) | T-5 警視シェークスピア KOMSER ŞEKSPİR / COMMISSAR SHAKESPEARE 3:00pm (115分) | T-6 不条理なゲーム OYUNBOZAN / UNFAIR GAME 3:00pm (105分) | T-2 五月の雲 MAYIS SIKINTISI / CLOUDS OF MAY 3:00pm (120分) | T-3 天使たちの家 MELEKLER EVI / HOUSE OF ANGELS 1:00pm (102分) | T-4 プロパガンダ PROPAGANDA 1:00pm (116分) |
| | T-10 告白 IT İRAF / THE CONFESSION 7:00pm (92分) | T-1 オフサイド DAR ALANDA KISA PASLAŞMALAR / OFFSIDE 7:00pm (120分) | T-7 みどりの光線 YEŞİL IŞIK / GREEN RAY 7:00pm (110分) | T-8 さようなら GÜLE GÜLE / RAINDROP 7:00pm (108分) | T-9 宿命 YAZGI / FATE 4:00pm (118分) | T-10 告白 IT İRAF / THE CONFESSION 4:00pm (92分) |

図書室カレンダー

赤字は休室日

10月

| | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | |

展示室

展覧会 映画遺産—東京国立近代美術館フィルムセンター・コレクションより—

The Japanese Film Heritage
— From the Non-film Collection of the National Film Center —

フィルム・ライブラリー(現フィルムセンター)の開設50周年を記念して再オープンする展示室では、これまでに収集してきたコレクションの中から特に珍しい映画人の遺品や初期の映画機械などを一堂に集めて展示する一方、過去に行われた映画の発見・復元の成果を紹介しながら、日本の映画保存運動の軌跡を振り返ります。

■休映期間中(10月6日～8日、10月20日～27日)は展示室も閉室となります。

2階受付では、「NFCニュースレター」(隔月刊)を販売しています。これは、フィルムセンターのさまざまな催し物や事業の情報、上映番組の解説、予告等はもちろんのこと、世界のフィルム・アーカイヴやシネマテークの紹介、映画史研究の先端的成果の発表などを掲載する機関誌です。どうぞご利用下さい。



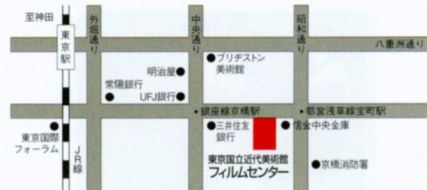
東京国立近代美術館フィルムセンターは、国際フィルム・アーカイヴ連盟(FIAF)の正会員です。FIAFは文化遺産として、また、歴史資料としての映画フィルムを、破壊・散逸から救済し保存しようとする世界の諸機関を結びつけている国際団体です。



営業ご案内

ヴェトナム・アリス京橋

午前11時—午後9時
(土・日曜、祝日は午後6時まで)
ラストオーダーは閉店時間の30分前
月曜日休み
TEL. 03-3538-5877



フィルムセンター 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6

▼交通:
営団地下鉄銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分
都営地下鉄浅草線宝町駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分
営団地下鉄有楽町線銀座一丁目駅下車、出口7より徒歩5分
JR東京駅下車、八重洲南口より徒歩10分

お問い合わせ: ハローダイヤル03-5777-8600
東京国立近代美術館ホームページ:
<http://www.momat.go.jp/>